

# オンラインジャーナル「人工知能学会論文誌」のサイト移転

折原 良平

(人工知能学会 編集委員 (電子化担当), (株) 東芝 e-ソリューション社)

人工知能学会では、2001年1月号から、国立情報学研究所の提供するオンラインジャーナル提供システムを利用して「人工知能学会論文誌」を公開してきました。しかしながら、文部科学省の誕生に伴う国立研究組織における研究テーマの見直しにより、オンラインジャーナル提供システムが科学技術振興事業団の「科学技術情報発信・流通総合システム (J-STAGE)」に統合されることとなり、人工知能学会論文誌は今年5月より J-STAGE にての公開となります。すでに、昨年末に会員のみなさまにお届けした年間の論文冊子では J-STAGE への移行を予告させていただいておりましたが、このほど移行スケジュールが確定しましたので、新システムでのアクセス方法をご紹介します。

**必要な機器** インターネットに接続可能なパソコン・ワークステーションと、WWW ブラウザが必要です。また、論文本文を閲覧するためには、Adobe Acrobat Reader 3.0 以上日本語版が必要です。従来人工知能学会論文誌の閲覧にご利用いただいていた環境はそのまま有効です。  
**アクセス先 URL** <http://www.jstage.jst.go.jp/ja/> にアクセスしてください\*1。図1のような初期画面が表示されます。



図1 J-STAGE 初期画面

**ジャーナルの選択方法** 初期画面から「ジャーナル一覧」というリンクをたどってください\*2。すると、ジャーナル一覧画面が現れます。各ジャーナルには、「閲覧」「検

索」「雑誌 TOP」の3つのリンクが用意されています。人工知能学会論文誌の「閲覧」を選択すると、閲覧可能な巻の一覧が表示されます。次に、望みの巻を選択すると、その巻の中で閲覧可能な号の一覧が表示されます。さらに号を選択すると、その号の目次が表示されます。

**論文の閲覧方法** 各論文には「抄録」と「PDF」の2つのリンクが用意されています。「抄録」を選択すると、論文の書誌条項およびアブストラクトを閲覧することができます。「PDF」を選択すると、PDF形式の論文本文が表示されます。

**検索機能** 掲載論文の表題、著者名、抄録、キーワード、本文に対するフルテキスト検索が可能です。ジャーナル一覧画面、巻一覧画面、号一覧画面、目次画面、抄録画面などで「検索」リンクを選択すると、検索条件設定画面が現れます。適宜条件を設定し、「検索」を選択することで、条件にマッチする論文のリストが表示されます。従来のシステムとの違い J-STAGE の提供するサービスは従来のオンラインジャーナル提供システムとほぼ同等ですが、以下の点で違いがあります。

- オンラインジャーナル提供システムでは、証明書を用いてユーザの認証を行っていましたが、J-STAGE ではこれを行いません。一般ユーザから見ると、証明書に纏わる煩雑さが無くなる反面「ブックマーク」機能など個人認証に基づく機能は提供できません。
- 外部の引用文献相互参照データベース\*3との連携により、J-STAGE 掲載論文が引用している文献へのリンク、および J-STAGE 掲載論文を引用している文献からのリンクを作成することができます。

**お断りとお断り** 以上の説明で使用した画面は2002年2月時点のもので、J-STAGE による人工知能学会論文誌の公開の始まる2002年5月にはデザインや機能が変わる可能性があります。また、オンラインジャーナルの提供システム変更に伴い、採録論文の著者にご提出いただく情報に若干の変更が生じる可能性があります\*4。何卒ご理解の上、人工知能学会論文誌をご愛顧下さい。

なお、J-STAGE にはすでに多くの学術誌が登録されており、どなたでもアクセス可能ですので、5月以前でも、興味のある方はご一読下さい。

\*1 この URL は日本語版です。英語版は

<http://www.jstage.jst.go.jp/> です。

\*2 「学協会別一覧」をたどっても到達可能です。

\*3 JOIS, Pubmed, Chemport(予定), CrossRef(予定)。

\*4 例えば、リンク作成のための引用文献のデータ。